



# 令和5年度 袋井土木事務所長あいさつ



中東遠地域の皆様

～～～優勝～～～

「優勝」何度聞いても心地良い響きで、大会の大小関係なく優勝すれば素直に嬉しい。最近、職場対抗のサッカー大会で、職員一丸となりプレーした結果、優勝することが出来た。今年で30回目を迎えた伝統ある大会、優勝チームに渡るカップには、歴代の優勝チームのペナントが掲げられ、我が袋井土木事務所は16年ぶり7回目の名を刻んだ。

その時は一過性の喜びで終わってしまうが、出来事は記憶に鮮明に残り、時がたつにつれ懐かしく、思い出話に花が咲き、あの頃は・・・と話題が尽きない。

「名を残す」はスポーツだけでなく仕事でも可能だ。

土木に携わる私たちには橋やトンネルなど、地図に残る仕事に携わる機会がある。

そして何よりも、自分の成し遂げた仕事として心の中に刻むことが出来る。

どちらも1人では掴むことはできない。

仲間と一緒に頑張ったからこそ掴むことができた。

退職まであと数年だが、これからも若手と一緒に沢山の名を刻みたい。

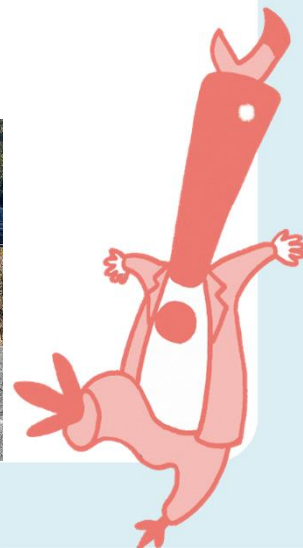
(後列中央が筆者)

令和5年12月5日

所長 榊原正彦

袋井土木事務所のInstagramをはじめました。

[https://www.instagram.com/fukudo\\_shizuoka/](https://www.instagram.com/fukudo_shizuoka/)



～ いっしょに、未来の地域づくり。～

静岡県交通基盤部

